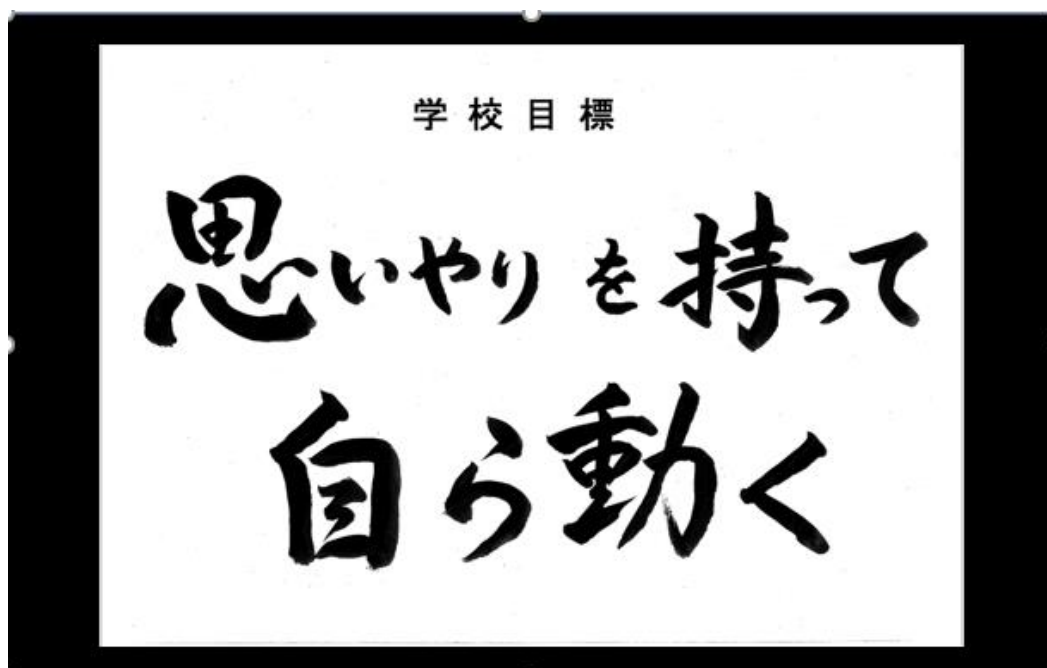


# 左近山中だより

令和5年 10月26日  
横浜市立左近山中学校  
校長 神林 康之  
No.7

## 新しい学校目標

校長 神林康之



令和5年、今年の夏に私は「学校教育目標の見直し」を提案しました。そして、改めて「左近山中学校がどんな学校であってほしいか」その思いを聞かせていただきました。保護者を代表して、PTAの皆様にご意見をいただき、その後、職員で研修会を開いて、職員一人ひとりの思いを確認し、夏休みの間中、「ほっとさこんやま」に地域のご意見を聞かせてくださいのお手紙とポストを設置して地域のご意見をいただきました。最後に、生徒の皆さんに「学校目標に込めたい気持ち」を聞かせてほしい、と伝えて一人ひとりの考えを書いてもらいました。そして、みんなの思いを覚えやすい「長さ」でまとめることを約束しました。

できた原案を、教育課程委員会、主任会議、PTA運営員会で確認してもらい、教職員にも確認してもらってから、先日10月6日の前期終業式で生徒に確認してもらいました。その時、実際に集められた思いを、プロジェクターを使って紹介させていただきました。

「まず、保護者のお考えは…、次に、先生たちの思いは…、そして、地域の皆さんの思いは…、最後に、生徒の皆さん一人ひとりの思いです…。そして できた新しい学校目標がこれです。」

これを合言葉にして、みんなで、その実現を目指したいと思います。本来なら、正式には新年度から、というのが正しいのですが、一番多くの思いを寄せてくれた3年生がいる、今この時からこの気持ちで、生徒も職員も共に頑張っていこうと思います。この場を借りて、いろいろな思いを伝えてくださった地域の皆様にも御礼申し上げます。本当にありがとうございました。

# 左近山特別支援学校へ～緑化活動～

特別支援学校との交流行事として9月20日に緑化活動が行われました。美化委員会では、どの花を植えるのかを考え、プランターに貼るPOP作成を行いました。当日は左近山中学校から花を持っていき、特別支援学校で花を植えました。特別支援学校の生徒の皆さんはいませんでしたが、特別支援学校の先生方が温かく迎えてくださり、花に想いをのせることができましたと思います。後日、特別支援学校の先生から、中学部の生徒さんが水やりをしてくれていることを聞きました。小さな交流ではありますが、お互いを思い合う一つのきっかけとなることを願います。



## 生徒会本部役員選挙

令和5年度の生徒会本部役員選挙が10月3日に実施されました。本年度の立候補者は、会長候補2年4名、副会長候補2年1名、副会長候補1年1名、書記候補1年1名、会計候補2年1名、会計候補1年1名の合計9名でした。政見放送や学級訪問、立会演説会など様々な選挙活動を通して、次世代の左近山中学校の代表者を選びました。左近山中学校生徒会の一員としての自覚と責任をもち、取り組むことができたと思います。

今回選出された新生徒会本部役員のみなさんが、よりよい左近山中学校の実現に向けて、それぞれが掲げた公約を、責任をもって実行してほしいと思います。また、生徒会本部役員選挙の運営に携わった選挙管理委員のみなさん、お疲れ様でした。



## 専門委員会の活動をご紹介します

### 1年代表委員会

1年代表委員会では、『The Red Rookies ～4in1～ 認め合い・平和・協力・絆』を学年目標として掲げ、その目標を達成するために『謙虚な姿勢で信頼されるリーダーに！』を委員会目標として日々取り組んできました。学年のリーダーとしての自覚と責任をもち、生活のルールの周知・徹底を心がけました。特に、2分前着席の定着に向けてよく取り組んでいたと思います。また、クラスのリーダーとして毎月の定例会で振り返りを行い、行動を改善していこうと努力していました。後期も引き続き、代表委員だけでなく、1人でも多くの方が行動に責任をもち、周りに目を向けていけるとよりよくなっていくのではないかと思います。

### 2年代表委員会

前期2年代表委員会で決めた学年目標は「おにぎり」です。それは、お米を一人ひとり、具を個性

と見立て、それが一致団結することで出来上がる、という意味を込めたものです。目標に向かって、自分のクラスの状況や、どういう学年にしていきたいかを考えながら、毎月目標を立てクラスに声掛けしてきました。また、クラスのつながりを深めるために、レクを企画・実践しました。後期になり、メンバーが変わり新体制となりましたが、「自分たちで考え、実践する」を基本に、学年のリーダーとしての意識を持って活動していきます。

### 3年代表委員会

3年代表委員では、「画竜点睛 ラストピースをうめよう」というスローガンをもとに活動しています。卒業に向けて未完成のものを完成させようという意味が込められています。「当たり前のことを当たり前でできる頼られる3年生になろう」という年間目標を達成するために、毎月学級や学年のことを考えています。前期最後の委員会では、「回数を重ねるごとに意見をたくさん出せるようになった」「責任をもって取り組むことができた」という声が多くあり、一人ひとりが成長を感じることができたように思います。

後期も、ラストピースを学年全員でうめられるように活動に励んでいきます。

### 美化委員会

美化委員会では、各クラスのゴミの分別、花壇の手入れ、大掃除の計画・運営を行っています。ゴミの分別では、実際にゴミ袋の中身を確認することで、分別がされていない現状を知り、どのようなアプローチをしたらクラスで正しく分別を行えるのかを考えました。その結果、ゴミ箱にPOPを貼り、どのゴミを入れて良いのかが一目でわかるようにしました。花壇の手入れでは、一年生昇降口前の花壇の雑草抜きを行い、種から植物を育てるという試みをしました。毎日水やりをし、増えてきた雑草を抜き、夏休み明けにはきれいなコスモスの花を咲かせることができました。大掃除の計画・運営では、担当の先生と相談しながら、クラスの美化に努め、ワックスがけも行いました。後期も、前期の取り組みを引き継ぐとともに、校内の美化活動にも力を入れていきます。

### 保健安全委員会

保健安全委員会では、毎週火曜日に手洗い場の石けんを補充したり、水道水に異常がないか確認するために、水質検査を行ったりしています。また、毎月の保健目標を考え、ポスターを作り、各クラスでの呼びかけを行いました。

行事では、6月に体育祭救護係としても活動しました。後期は、「考えよう、食べること」をテーマに、学校保健委員会を開催し、全校生徒の皆さんが、健康への興味や関心が高まるよう、取り組んでいきたいと思えます。

### 図書委員会

前期の図書委員会は、毎日の開館当番のほかに、6月には子ども読書の日放送で巡回図書上位本の紹介をしたり、先生方にインタビューをして、子どもに読んでいた本や中学生にお勧めの本を紹介していただいたりしています。夏休み前は夏季貸し出し用の目隠し本を用意するなど、「みんながもっと本の良さに気づけるようにしましょう」という年間目標を意識して活動しています。後期は、1月にはまっこ読書の日イベントがあります。日々の開館当番のときに図書室の整備を進めながら、はまっこ読書の日準備をしていく予定です。

## 視聴覚委員会

視聴覚委員会は、「FM左近山 (F=Fun 楽しい M=Memory 思い出)」のスローガンのもと、誰もが聞いて楽しく、みんなの思い出に残る放送を目指し、活動しています。中でも前期に力を入れて取り組んだのが、お昼の放送中に新たな企画を取り入れることです。「先生・生徒インタビュー」(先生や生徒をゲストに迎えての昼放送)を行ったり、聴きたい曲アンケートを実施したりと、様々なことにチャレンジしました。後期の視聴覚委員会も、日々の活動を丁寧に行いながら、新企画を中心に、自ら考え、行動し、楽しい放送を目指す活動を行いたいです。

## 個別学級の行事

### 校外学習～カップヌードルミュージアムへ！～

10月2日、カップヌードルミュージアムに初めての校外学習に出かけました。この校外学習に向けて、行きたい校外学習場所プレゼンテーションを行い、行き先を決めました。行きたくなるような推しポイントを詰め込んだスライドを一生懸命に作り、どのグループもとても面白いものに仕上がっていました。そのプレゼンテーションの中からカップヌードルミュージアムに決まりました。事前学習では、どのようなコースで回るのか、予算や時間を考えながら、自分たちで計画を立てました。当日はお天気にも恵まれ、とても楽しそうな様子で1日を満喫していました。その様子を事後学習として、班新聞でまとめました。文化祭でも展示しますので、ご覧いただければと思います。



### 個別合同体育祭～in 三ツ沢競技場～

10月18日、三ツ沢競技場にて合同体育祭が開催されました。1年生は、初めて見る本格的な大きな会場にも臆せず、わくわくした表情を見せていました。2、3年生は、昨年度のリベンジを果たしたいとの思いなど、自分の目標を掲げ参加しました。競技が始まり、自分の出場種目の招集がかかると、緊張感が高まり、少し不安そうになってしまう子もいました。それに対し、「大丈夫。いつもみたいに頑張るって」などの声をかけ送り出し、競技中は、声の限りに応援をし、終わった後には大きな拍手を送るといふ、素晴らしい姿を見せてくれました。みんなが満足いく結果が出たわけではありませんが、努力することの大切さは学んでくれたように思います。この経験を今後の活動に活かしてほしいと思います。

